

高校 サッカー ユースリーグ 第1節

4月4日、明星グラウンドでユースリーグ第1節が行われ、都立国立と対戦した。前半、明星は前線からの素早く激しいチェックが功を奏し、相手を自由にさせず、高い位置でボールを奪い、試合の主導権を握った。コーナーキックから、キャプテン高橋からピンポイントで宮澤へ、宮澤がヘッドで合わせ先制、1 - 0で前半を終わる。後半に入ると相手の攻撃が勝り、ディフェンス・ラインが下がり必死に守るが押し込まれ1点を許す、このまま相手ペース追加点と思われたがディフェンスが献身的な守りで1 - 1同点でタイムアップとなった。

高校男女 バドミントン II部大会・春休みの戦績

3月20日、II部大会女子シングルス(320人出場)、2年の村内が5回戦を勝ちあがりブロック・ベスト4進出を果たした。3月30日・4月1日・2日・4日、明星大学青梅キャンパス体育館を貸切り、神奈川県インターハイ出場校、星野高校、西東京NO.1の都立狛江、武蔵野女子学院と練習試合を行なった。また、八王子・所沢の小学生を招待、お兄さん、お姉さんとしてボランティア、軽く指導しようと思ったが、必死に応戦、高校生の面目を保った。関東予選大会、男子は16日、女子は23日、決戦に臨む。仕上がり上々、必勝を誓う。

高校男女 ハンド 練習試合 春季大会に向けて

4月9日、メインアリーナで男子は千葉県1位の市川高校と練習試合を行った。関東大会予選に向け仕上がり上々、チームのモチベーションも徐々に上がる。春の選抜のリベンジ、関東を制して全国へ胸が高鳴る。女子は神奈川県3位の横浜創英高校と練習試合を行った。全ての試合で優勢、基礎体力パワーアップ・連携プレー、春休みの練習の成果が出た。試合後も自然と笑顔に、この微笑が大きな自信へと繋がる。関東大会東京都予選で飛躍を誓う。

中学男子 バスケ 練習試合 春休みの成果

4月9日、府中第6中学校で練習試合を行なった。8分の全後半を4試合行った。結果は1勝3敗、第1試合を13点差で勝利、残り全勝かと思われたが3連敗、出だし好調だっただけに悔いが残る結果となった。それでも2年の奥住・難波が3年相手に五角以上の戦い、3年渡辺のアシスト、キャプテン大島のみドルシュートが光った。Bチーム戦では2年の松本がドリブルで相手ゴールまでボールを運び、金子がシュートを決めた。岩浅の体力を生かしたパワープレーにベンチから大きな声援が起こった。春の大会、都大会進出を狙う。

中学男子 野球 練習試合 打撃好調

4月9日、国分寺三中与練習試合を行なった。1回の裏、上條のタイムリーで先制、2回の表、2アウトからエラーがらみで失点、悪い流れを変えられず点差が開いた。5回の裏、またもや上條がタイムリーヒットを放ち2点を返す。最終回、桜田翼・堀部・加藤のタイムリーで1点差まで追いつけたが7 - 8で敗戦となった。2試合目は雨天為2回で中止となったが隅田がタイムリーを放つなど5 - 0とリードした。春季大会は15日開幕。全力投球。